

3月15日(木)

座長：佐々木明彦

- 9:00 - 9:12 鈴木啓助(山岳基礎科学部門)
上高地梓川における流量変動
- 9:12 - 9:24 ○戸田任重(山岳基礎科学部門)・内田祐未・小松仁美(信州大学・学)・
國頭 恭(山岳基礎科学部門)
硝酸態窒素濃度の異なる2つの小溪流域での窒素動態の比較
- 9:24 - 9:36 ○國頭 恭(山岳基礎科学部門)・小向由李子(信州大学・学)・
戸田任重(山岳基礎科学部門)
森林土壌微生物の窒素・リン制限
- 9:36 - 9:48 ○宮原裕一(山地水域環境保全学部門)・松尾悠太郎(信州大学・学)・
池盛文数(名古屋市環境科学研究所)・中島大介(国立環境研究所)・
鈴木啓助(山岳基礎科学部門)
諏訪および上高地におけるエアロゾル成分の季節変動
- 9:48 - 10:00 ○佐々木明彦(山岳基礎科学部門)・苅谷愛彦(山岳基礎科学部門・専修大)・
鈴木啓助(山岳基礎科学部門)
白馬岳高山帯の山火事跡地における地表環境のモニタリング
- 10:00 - 10:12 苅谷愛彦(山岳基礎科学部門・専修大)
赤石山地・地蔵ヶ岳東面、ドンドコ沢における大規模崩壊

休憩

座長：河合小百合

- 10:20 - 10:32 ○石田 桂(山岳基礎科学部門)・吉田和弘(マリンワークジャパン)・
松岡 篤(新潟大)
新潟県佐渡島に分布する中部更新統沢根層上部の貝形虫化石群と日本海表層水の
低塩分化
- 10:32 - 10:44 ○公文富士夫・河合小百合(山岳基礎科学部門)・木越智彦(信州大・院)
花粉組成と有機炭素量を基にした中部山岳地域の古気候データセットの構築
- 10:44 - 10:56 ○原山 智(山岳基礎科学部門)・松岡達郎・林 久夫(ジオックスコンサルタント)・
水落幸広(住鉱資源開発)・棚瀬充史(地圏総合コンサルタント)
上高地における埋積谷と活断層
- 10:56 - 11:08 ○河合小百合・原山 智(山岳基礎科学部門)
上高地の過去12000年間の環境変遷

11:15 - 12:30 **ポスター発表**

ポスターの掲示は朝から可能です。12:30になったらポスターをはがして下さい。
14:00まで貼ってあるポスターは事務局で処分します。

座長：上田昇平

- 13:00 - 13:12 高橋耕一(山岳基礎科学部門)
針広混交林における遷移中期の林分動態
- 13:12 - 13:24 長野祐介・栗谷さと子(信州大・院)・市野隆雄(山岳基礎科学部門)
山岳植物2種における標高傾度に沿った花サイズの変化とその要因
- 13:24 - 13:36 ○上田昇平(山岳基礎科学部門)・松月哲也・野沢泰斗・関 諒一・
島本晋也(信州大・学)・市野隆雄(山岳基礎科学部門)
中部山岳地域におけるシワクシケアリの標高傾度に沿った遺伝的多様性
- 13:36 - 13:48 ○藤山静雄(山岳基礎科学部門)・石田剛之・大崎順平(信州大・学)
大発生ヤスデの生態、ヨモギハムシ種群の2色彩型頻度について
- 13:48 - 14:00 ○平林公男(山岳基礎科学部門)・瑞慶覧光・西村歩樹・武舎哲矢(信州大・学)
上高地梓川の水生昆虫相
- 14:00 - 14:12 ○井田秀行(山岳基礎科学部門)・鍋田莉江・高橋寿江(信州大・学)・
土本俊和(山岳環境創生学部門)
長野県北部における伝統的農家建築と里山林の樹種構成にみられる関係性

休憩

座長：江田慧子

- 14:30 - 14:42 ○加藤正人・中村寛志・泉山茂之・小林 元(地域環境共生学部門)・
田中健太(筑波大)
木曾駒ヶ岳(西駒ステーション)の生態系変動のモニタリング
- 14:42 - 14:54 板東貴興(信州大・学)・小林 元(地域環境共生学部門)・清野達之(筑波大)・
高瀬雅生(九州大)・高橋耕一(山岳基礎科学部門)
常緑性と落葉性のブナ科実生6種の成長におよぼす温度の影響
- 14:54 - 15:06 中村寛志(地域環境共生学部門)
モニ1000(高山帯)におけるチョウ類群集データを使った環境変動
モニタリングの試み
- 15:06 - 15:18 ○佐々木邦博(地域環境共生学部門)・堀 拓人・松永瑛生(信州大・院)
長野市松代町の水路網の現状と変化、および庭池との関係
- 15:18 - 15:30 北原 曜(地域環境共生学部門)
森林根系の崩壊防止機能
- 15:30 - 15:42 ○渡邊 修(地域環境共生学部門)・久野雄大(信州大・学)・村上靖典(環境省)
上高地・槍穂地域に侵入したオオバコの分布と特性
- 15:42 - 15:54 山田明義(地域環境共生部門)
上高地の大型菌類相について(予報)

休憩

座長：梅干野成央

- 16:10 - 16:22 ○梅干野成央・土本俊和（山岳環境創生学部門）・丸岡祐一（信州大・学）
日本アルプスの山小屋建築に関する調査報告ー北アルプス 涸沢ヒュッテー
- 16:22 - 16:34 ○高木直樹（山岳環境創生学部門）・矢野裕吾（信州大・学）
栄村における仮設住宅の温熱環境調査
- 16:34 - 16:46 ○浅野良晴（山岳環境創生学部門）・藤井章吾・渡辺公太・山形龍一・
井戸結貴（信州大・院）・高村秀紀（山岳環境創生学部門）
長野県におけるカーボン・オフセットを前提とした未利用林地残材のバイオマス
エネルギー利用に関する基礎調査 その1
ー中部山岳地域の未利用林地残材のエネルギー利用によるCO2削減量の算定ー
- 16:46 - 16:58 ○高村秀紀・（山岳環境創生学部門）・山形龍一・藤井章吾・井戸結貴・
渡辺公太（信州大・院）・浅野良晴（山岳環境創生学部門）
長野県産木材のライフサイクルアセスメント調査
ーその1 スギ・カラマツ・アカマツ・ヒノキのカーボンバランスの算出ー
- 16:58 - 17:10 ○北島晴美（山地水域環境保全学部門）・太田節子（信州医療福祉専門学校）
長野県における高齢者死亡率の季節変化
- 17:10 - 17:22 村山研一（山岳文化歴史部門）
戦時中から戦後にかけての上高地ダム建設計画

懇親会

ポスター発表

- P-1 卜部 輔 (信州大・学)・公文富士夫 (山岳基礎科学部門)
上越沖, MD10-3304 コア試料の有機炭素含有率を用いた日本海における過去 10 万年の古気候・古海洋変動の解析
- P-2 藤田順康 (信州大・学)・公文富士夫 (山岳基礎科学部門)
琵琶湖長浜沖, BIW07-4, BIW07-5 コアの粒度組成からみた過去 4.8 万年間の気候変動
- P-3 松岡清香 (信州大・学)・原山 智 (山岳基礎科学部門)
上高地地域における湧水の水質特性と清水川の涵養域
- P-4 馬場千香子 (信州大・院)・森 優美・北村春歌 (信州大・学)・原山 智 (山岳基礎科学部門)
北アルプスにおけるコマクサの生息数その 1ー蓮華岳・燕岳・乗鞍岳の調査結果報告ー
- P-5 井上 篤 (信州大・学)・原山 智 (山岳基礎科学部門)
上高地に存在する活断層について
- P-6 池田知也 (信州大・院)・原山 智 (山岳基礎科学部門)
白亜紀後期マグマ活動の海嶺沈み込みモデルの検証
ー大雨見山層群のバイモーダル火成活動の例ー
- P-7 加賀 匠 (信州大・学)・原山 智 (山岳基礎科学部門)
境峠断層の焼岳北方延長 ～中尾地域～
- P-8 小池祐貴 (信州大・学)・原山 智 (山岳基礎科学部門)
鉄かんらん石がもたらすマグマ情報ー笠ヶ岳コールドロン北縁地域の例ー
- P-9 天藤寛子 (信州大・学)・原山 智 (山岳基礎科学部門)
濃飛流紋岩を形成した多斑晶マグマとその性質
- P-10 内記 慧 (信州大・院)・原山 智 (山岳基礎科学部門)
山岳地域における深成岩類の風化特性ー北アルプス・劔岳を例にー
- P-11 村田正誠 (信州大・院)・原山 智 (山岳基礎科学部門)
中央アルプス, 木曾駒花崗閃緑岩マグマの温度圧力について
- P-12 竹内貴大 (信州大・院)・原山 智 (山岳基礎科学部門)
褐れん石を用いた広域テフラの対比
- P-13 加藤真彰 (信州大・院)・大塚 勉 (山岳基礎科学部門)
木曾山脈東麓部の断層破碎帯と地形解析からみた山脈の隆起
- P-14 佐々木拓也 (信州大・学)・大塚 勉 (山岳基礎科学部門)
飛騨山脈南部大滝山地域の多重山稜地形と斜面崩壊
- P-15 佐々木明彦 (山岳基礎科学部門)・槇 拓登 (信州大・学)・鈴木啓助 (山岳基礎科学部門)
潤沢圏谷における GPS を用いた積 雪深観測
- P-16 倉元隆之 (山岳基礎科学部門)・鈴木大地 (信州大・院)・佐々木明彦・
鈴木啓助 (山岳基礎科学部門)
中部山岳地域における新雪の化学特性と空間分布
- P-17 倉元隆之・佐々木明彦 (山岳基礎科学部門)・辻一成 (信州大・学)・
鈴木啓助 (山岳基礎科学部門)
上高地・明神地域における湧水の特徴

- P-18 鈴木大地(信州大・院)・倉元隆之・佐々木明彦・鈴木啓助(山岳基礎科学部門)
中部山岳地域における積雪層中の化学成分濃度の変化
- P-19 狩山裕昭(信州大・学)・鈴木啓助(山岳基礎科学部門)
中部山岳地域における積雪層中の化学成分の空間分布
- P-20 庭野公志(信州大・学)・鈴木啓助(山岳基礎科学部門)
上高地・槍穂高地域における山谷風と気温逆転の解析
- P-21 松下知央(信州大・学)・鈴木啓助(山岳基礎科学部門)
中部山岳地域における降水の化学特性と季節変化
- P-22 松尾悠太郎・山田智哉(信州大・学)・山本雅道・宮原裕一(山地水域環境保全学部門)
長野県における化学物質沈着の地域差
- P-23 江川 信(信州大・学)・北沢知明(信州大・院)・市野隆雄(山岳基礎科学部門)
上高地におけるマルハナバチ類の標高に沿った種構成の変化
- P-24 楠目晴花(信州大・院)・市野隆雄(山岳基礎科学部門)
AFLP と核 DNA 系統樹を用いたサラシナショウマの3生態型間の遺伝的分化の検証
- P-25 山本剛史(信州大・学)・上田昇平(山岳基礎科学部門)・松月哲也(信州大・学)・
市野隆雄(山岳基礎科学部門)
高標高域に生息するシワクシケアリの形態的3型
- P-26 大崎順平(信州大・院)・藤山静雄(山岳基礎科学部門)
中部山岳地域におけるヨモギハムシ種群の2色彩型頻度の地理分布とその年次変動
- P-27 長谷 亮(信州大・学)・奥村知祥(信州大・院)・藤山静雄(山岳基礎科学部門)・
上條慶子(松本市)
松本市庄内ホタル水路の復元的再生、ホタル「も」すめる良い自然を目指して
- P-28 佐藤和樹(信州大・院)・藤山静雄(山岳基礎科学部門)
シリアゲムシ目2科の配偶行動と形態・生態との関連性
- P-29 羽生将昭(信州大・院)・高橋耕一(山岳基礎科学部門)
外来種エゾノギシギシと近縁在来種ノダイオウの雑種形成及びその系統的位置づけ
- P-30 倉澤倫太郎(信州大・学)・高橋耕一(山岳基礎科学部門)
亜高山帯針葉樹林における標高傾度にそった更新動態の比較
- P-31 鈴木智也(信州大学総合工学系研究科)・鈴木信夫(日本女子体育大学)・
町田龍一郎(筑波大学菅平高原実験センター)・東城幸治(山岳基礎科学部門)
山岳棲昆虫スカシシリアゲモドキの形態的多型獲得における複雑な進化史
(昆虫綱: シリアゲムシ目, シリアゲモドキ科)
- P-32 久米あずさ(信州大・院)・東城幸治(山岳基礎科学部門)
オニクマムシ(緩歩動物門; 真クマムシ綱)の移動分散に関する分子系統学的アプローチ
- P-33 小林建介(信州大・院)・細谷和海(近畿大学)・宮崎淳一(山梨大学)・
Kim Chi-Hong(韓国国立水産科学院)・東城幸治(山岳基礎科学部門)
東アジア地域におけるタナゴ亜科アブラボテ属魚類の系統地理

- P-34 齋藤梨絵 (信州大・院)・東城幸治 (山岳基礎科学部門)
水生昆虫のジェネラリスト種・チラカゲロウの遺伝的構造
ー山地溪流と低地河川での比較検討ー
- P-35 早川美波 (信州大・学)・林 秀剛 (NPO 法人信州ツキノワグマ研究会)・
岸元良輔 (長野県環境保全研究所)・伊藤建夫 (信州大学)・東城幸治 (山岳基礎科学部門)
長野県ツキノワグマ個体群における遺伝的構造の究明
- P-36 中村浩志 (山岳基礎科学部門)・小林 篤 (信州大・院)
標識による乗鞍岳に生息するライチョウ個体群の研究
- P-37 江田慧子 (信州大・院)・中村寛志 (地域環境共生学部門)
非線形モデルを使ったミヤマシジミの発生与察
- P-38 古屋 諒 (信州大・学)・中村寛志 (地域環境共生学部門)
中部山岳域におけるハイマツを食害するハバチ類の分布に関する研究
- P-39 成瀬真理生 (信州大・院)・加藤正人 (地域環境共生学部門)
衛星 Geo-Eye1 画像を利用した上高地の植生解析
- P-40 吉田裕郁 (信州大学農学研究科)・上原三知・佐々木邦博 (地域環境共生学部門)
風致地区の現状から見た制度の有効性と課題に関する研究
- P-41 松永瑛生 (信州大・院)・上原三知・佐々木邦博 (地域環境共生学部門)
諏訪湖における水辺再生事業後の景観評価
- P-42 堀 拓人 (信州大・院)・上原三知・佐々木邦博 (地域環境共生学部門)
震災時の身近なオープンスペースへの地域住民の要望と小規模公園の整備状況との関係性
- P-43 張 桐 (信州大・院)・上原三知・佐々木邦博 (地域環境共生学部門)
会話や写真撮影から見た利用者の評価行動と森林散策路の特徴に関する研究
- P-44 耿 昌明 (信州大・院)・上原三知・佐々木邦博 (地域環境共生学部門)
上高地に対する中国人観光客の景観評価と満足度的関係性
- P-45 馬 芊芊 (信州大・院)・上原三知・佐々木邦博 (地域環境共生学部門)
学校林を有する小学校の敷地配置と児童の屋外活動に関する研究
- P-46 細川奈々枝 (信州大・院)・伊東大介 (長野森林組合)・小林 元 (地域環境共生学部門)・
平井敬三 (森林総合研究所東北)
ヒノキ若齢林における土壌窒素無機化の時空間変動
- P-47 井田智明 (信州大・院)・中塚 武・佐野雅規 (名古屋大)・安江 恒 (地域環境共生学部門)
樹木年輪に含まれる酸素同位体比を用いた気候復元
- P-48 奥田悠史 (信州大・学)・安江 恒 (地域環境共生学部門)
同一環境下で生育するコナラ、クヌギ、ケヤキの気候応答解析
- P-49 祇園紘一郎・三品郁陽 (信州大・院)・大澤 晃 (京都大)・安江 恒 (地域環境共生学部門)
カナダノースウエスト準州に生育する主要3樹種の年輪幅と気候要素との関係
- P-50 眞山寿里 (信州大・院)・安江 恒 (地域環境共生学部門)
盛岡で生育した産地の異なるブナクローンの年輪幅の変動と気候応答

- P-51 和田鉄平 (信州大・院)・安江 恒 (地域環境共生学部門)・古賀信也・内海泰弘 (九州大)
北海道、長野、宮崎に生育するカラマツの形成層活動と気温との関係
- P-52 平野 優 (信州大・学)・安江 恒 (地域環境共生学部門)
吉野に生育するスギとヒノキの年輪幅および年輪内平均密度と気候要素との関係
- P-53 廣 晴菜 (信州大・学)・鈴木 純 (地域環境共生学部門)
鉛直面が受けるB領域紫外放射
- P-54 増田恋女 (信州大・学)・鈴木 純 (地域環境共生学部門)
寒冷気候による乾燥土壌の団粒崩壊
- P-55 上原三知 (地域環境共生学部門)・兼井聖太・松永瑛生・堀 拓人 (信州大・院)
英国CATにおけるエコロジカル・デザインによる中山間過疎地域の再生と日本への
応用の可能性
- P-56 山形龍一・藤井章吾・井戸結貴・渡辺公太 (信州大・院)・浅野良晴・
高村秀紀 (山岳環境創生学部門)
長野県産木材のライフサイクルアセスメント調査
ーその1スギ・カラマツ・アカマツ・ヒノキのカーボンバランスの算出ー
- P-57 井戸結貴・山形龍一・藤井章吾・渡辺公太 (信州大・院)・桜庭 瞳 (信州大・学)・
浅野良晴・高村秀紀 (山岳環境創生学部門)
長野県産木材のライフサイクルアセスメント調査 その2 東信カラマツ集成材の場合
- P-58 藤井章吾・渡辺公太・山形龍一・井戸結貴 (信州大・院)・浅野良晴・
高村秀紀 (山岳環境創生学部門)
長野県におけるカーボン・オフセットを前提とした未利用林地残材のバイオマス
エネルギー利用に関する基礎調査 その1
ー中部山岳地域の未利用林地残材のエネルギー利用によるCO₂削減量の算定ー
- P-59 渡辺公太・藤井章吾・山形龍一・井戸結貴 (信州大・院)・浅野良晴・
高村秀紀 (山岳環境創生学部門)
長野県におけるカーボン・オフセットを前提とした未利用林地残材のバイオマスエネルギー
利用に関する基礎調査その2
ー千曲川下流域の未利用林地残材のエネルギー利用によるCO₂削減量の算定ー
- P-60 桜庭 瞳 (信州大・学)・山形龍一・藤井章吾・井戸結貴・渡辺公太 (信州大・院)・
高村秀紀・浅野良晴 (山岳環境創生学部門)
木造住宅に使用される越後スギのライフサイクルアセスメント調査と
カーボンバランスの算出
- P-61 北原俊史 (信州大・院)・高木直樹 (山岳環境創生学部門)
日だまり効果抽出に関する基礎的研究と実測結果
- P-62 奥村祐麻 (信州大学)・高木直樹 (山岳環境創生学部門)
栗木ブロック舗装の熱的特性の実測と熱環境緩和効果
- P-63 定廣初華 (信州大学)・高木直樹 (山岳環境創生学部門)
地下水制御型ヒートポンプシステムの暖房効率評価
- P-64 中山裕貴 (信州大学)・高木直樹 (山岳環境創生学部門)
小布施町を対象とした広域交通流シミュレーションによる道路交通騒音予測